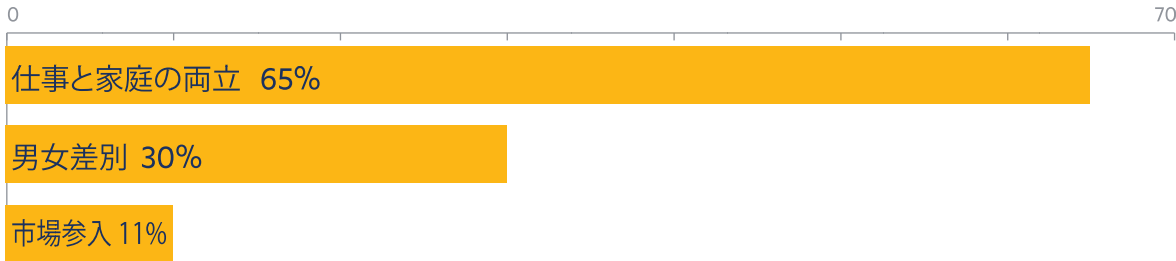


ジェンダーギャップ解消で、  
日本のGDP15%アップに貢献

# CHALLENGES CREATE OPPORTUNITIES

チャレンジがチャンスへ

## 日本の女性経営主体者が直面する課題トップ3



基礎調査対象

対象国: 日本

回答者数: 191

調査対象: 日本の女性経営主体者\*

調査実施時期: 2020年8・9月

\* 個人事業主/創業者/CEO(Cクラス)/社長/  
常務取締役/専務取締役の方々

## エコシステム型アプローチにより女性経営主体者を支援



### 行政

男性の家庭参加を促す  
意識改革を推進

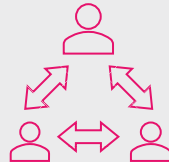
育児・保育施設

データの充実

サプライチェーンにおける  
女性企業の増加  
女性管理職によるメンタリング  
職場でのダイバーシティ&  
インクルージョンを推進



### 企業



### NGOs

ビジネスマッチング

情報収集、意識改革

啓蒙活動

資金調達への仲介

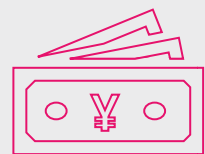
ネットワーク構築、メンタリング  
の提供

金融機関

資金支援、経営アドバイス

NGOとの連携

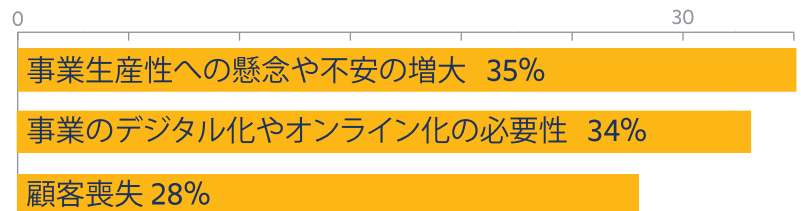
融資制度や金融情報を  
サポート



### 金融機関

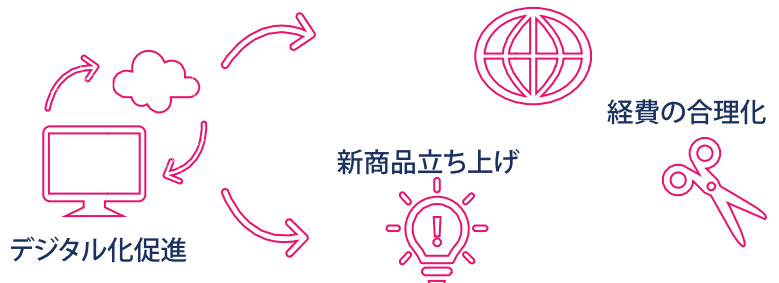


## コロナ禍により経営課題が 浮き彫りに...



## ...ピンチをチャンスに変える 女性経営主体者たち

ビジネス拡大



\*1-3: The World Economic Forum for 2020

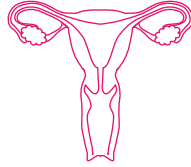
# チャレンジがチャンスへ CHALLENGES CREATE OPPORTUNITIES

日本の労働・雇用における男女格差は、伝統的な文化・社会模範が決定的要因となっているように見受けられる。日本では、女性は家庭に入るか仕事を続けるかの二者択一をせまられる。家庭での役割分担は女性へ偏りがちである。



## 法による不平等の是正

「選択的夫婦別姓制度の未導入(が問題)」  
「嫁のくせに」と夫の親族から言われており本名で活動できない。」



## 生物的功能に起因する足かせ

「不妊治療、出産、育児等による見通しの立たない予定」  
「体調 更年期障害 体調管理」

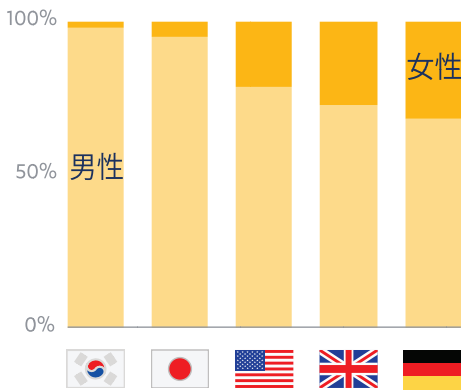


## コロナ禍にあえぐ 起業家として...

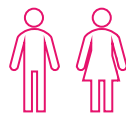
「コロナの助成金に関しては前年度比によるものばかりだったので、起業したての者にとっては使えない制度であった。」



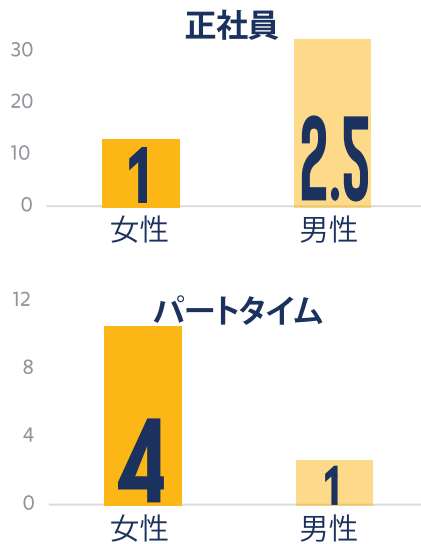
## 日本は男女格差後進国 上場企業における女性役員の割合が諸外国と比べて低い



出典: The World Economic Forum for 2020



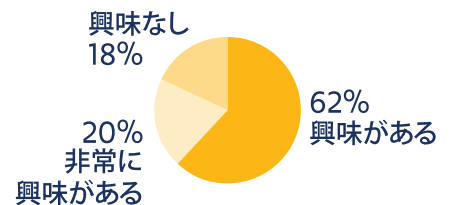
## 正社員とパートタイム における男女比



## TOP5 経営課題

新規市場参入  
競争力/他社との差別化  
高品質な顧客サービスの提供  
業務のシステム化や効率化  
人材育成

## 80%超の回答者がビジネス 開発・メンタリングに「興味あり」



## 様々な業種

### 女性所有の事業が活躍する業界は多岐にわたる

- ・コンサルティング
- ・小売
- ・教育
- ・製造業
- ・IT通信データ関連
- ・広告宣伝およびマーケティング
- ・ヘルスケア
- ・飲食
- ・不動産
- ・エンターテインメント
- ・エネルギーとインフラ
- ・物流/貨物/船積み
- ・おもてなし/観光業
- ・農業・林業・水産業
- ・ファイナンシャルプランナー

## 興味ある研修内容

営業・マーケティング  
新規市場参入  
経営戦略  
資金調達  
異業種交流

